

## 都民交流事業の「家族で学ぶ食と東京農業」にTOKYO Xが参加

第24年都民交流事業「家族で学ぶ食と東京農業」が立川市のアイム5階調理実習室で3月16日開催され、TOKYO X-Associationが参加した。このシンポジウムは、公益財団法人東京都農林水産振興財団とJ Aバンク東京通信の共催で開催された。第1部ではTOKYO Xの開発経緯と肉質特性。第2部が部分肉からスライスなどの商品化と試食。第3部は調理実習に分かれ10時〜午後2時まで行われた。



このうち1部、2部でTOKYO X-Associationの植村光一郎会長が講師となり、1部でTOKYO Xの4つの理念の紹介でアニマルウェルフェアと飼料設計を解説。2部ではスライスした部位特性と肉質説明を行い来場者にしゃぶしゃぶで試食させ、ロースの柔らかさと舌触りの良さ、肩ロースの赤身と脂身のバランスの良い肉の旨み、バラの香りが強く深みのある味わいなどの特徴を楽しんでもらった。3部は農林水産振興財団が2部で商品化された肉を使用した「しゃぶしゃぶ」「ポークソテー」「肉汁うどん」の調理実習を行い、野菜やうどんはJ Aが用意した東京産が提供された。

## 山梨食肉C共励会、最優秀賞2943円でムサシノミート落札

山梨食肉流通センター主催の平成24年度第3回牛枝肉共励会が14日、山梨食肉地方卸売市場で開催された。和牛47頭(雌14頭、去勢33頭)、交雑種30頭(雌30頭)の合計77頭が出品された。

審査の結果、最優秀賞には信州和牛出荷組合、岩月誉幸さんの出品牛(和牛雌・枝肉重量462kg、A5、BMS10)が受賞の榮譽に輝いた。せりでは同枝肉をムサシノミート(株)がキロあたり2943円(税込)で買い受けた。優秀賞と優良賞の受賞(購買者・産地・重量・落札人)は次の各氏・団体。

〔優秀賞〕小沢豊(甲州牛・和牛去勢・526kg・和こう)▽降旗牧場(信州和牛出荷組合・和牛去勢・512.5kg・ムサシノミート)

〔優良賞〕(肉)たかどや牧場(信州和牛出荷組合・和牛雌・537kg・(肉)コヤマミート)▽高塚洋次(信州和牛出荷組合・和牛去勢・594kg・(株)コーシン)▽久保田榊(甲州牛・和牛去勢・556.5kg・(株)日本カイハツミート)▽大原永市(信州和牛出荷組合・和牛去勢・555kg・(株)石井大一商店)▽降旗牧場(信州和牛出荷組合・和牛去勢・607.5kg・ムサシノミート(株))▽渡辺三夫(甲州牛・和牛去勢・570kg・(肉)小島精肉店)▽名取義定(甲州牛・和牛去勢・576.5kg・(株)ふじなわ)